

### 3 情報発信部

平成27年12月、中央教育審議会によって「新しい時代の教育や地方創生の実現に向けた学校と地域の連携・協働の在り方と今後の推進方策について」「チームとしての学校の在り方と今後の改善方策について」の各答申がとりまとめられ、従来から進められてきた「開かれた学校づくり」に加えて、地域の人々と学校が教育目標やビジョンを共有して協働する「地域とともにある学校づくり」の必要性が示された。学習指導要領改訂に当たっては、子供たちに求められる資質能力とは何かを社会と共有し、連携する「地域に開かれた教育課程」を重視することが強く示されている。このことを踏まえて本校では情報発信部が中心となって以下の3点に重点を置いて学校と地域社会の協働を目指した取組を継続してきた。

#### ①校内研究の成果・課題、授業実践の様子の発信

本校の学校ホームページ (<http://www.kesenuma.ed.jp/kesenuma-syou/>) には研究紀要全文、児童の学びの様子、職員の授業づくりに関する研修会の様子等を掲載し、保護者や地域の方に本校の取組を広く知っていただくように努めてきた。民生児童委員の方や防犯協会の方にもホームページを紹介し、本校の教育活動に興味を持っていただくようにしている。ホームページへのアクセス数は日増しに増えてきており、保護者や地域の方々の教育活動への関心が高まってきていると考えられる。

#### ②家庭学習の啓発

本研究の視点2「自ら学ぼうとする学習意欲の構築」を受け、本校では授業での学びと家庭での学びを関連付けることを重視して家庭学習に取り組ませるようにしてきた。家庭学習の時間の目安は低学年30分、中学年45分、高学年60分と設定し、児童は宿題と自主学習に取り組むこととしている。学習内容の記録を累積していく「気小っ子はなまるカード」には担任や保護者から児童への励ましのコメントを記入するようにしてきた。

月初めに目当てを設定する。

授業で学習をしている教材を音読し保護者に聞いてもらう。

保護者には音読を聞いた感想を記入してもらう。

学習時間を自分で記入し、学年部の目安の時間と照らし合わせて担任がチェックする。

宿題以外に取り組んだ学習について内容を記録する。

8月	音読・読書	評価 (◎○△)	学習時間 (分)	テレビ・ゲームの時間 (分)
28	いんあおのよの.	◎	45	0
29	いんあおのよの.	◎	10	0
30	いんあおのよの.	◎	30	30
31	いんあおのよの.	◎	45	30
9月				
			20	45
			0	0
4	スピーチ	◎	80	30

【資料1 気小っ子はなまるカード (下学年用)】

上学年は「音読、漢字練習、計算プリント、自主学習」を毎日の宿題としている。

こっちはなまるカード(4~6年) 4年2組 名前									
今日の宿題のめあて 一学期よりもていねいに書く。									
時間のめやす……中学年45分、高学年60分 見る時間は、ゲーム時間とあわせて120分より少なくしましょう。									
家庭学習									
月	音読	プリント スキル	漢字	自主学習 例)物の燃え方と空気(予習) 対称な図形(復習)	感想 時々コメントを書きましょう。	学習時間 (分)	テレビ、 ゲーム の時間 (分)	家の人のサイン	先生のサイン
28	○	○	○	算数 1億の下の数 はじのうた内題		60分	60分		○
29	○	○	○	算数の復習をやる	上手に書きました。	60分	60分		○
30	○	○	○			60分			
31	○	○	○			60分			
9月									
1	○	○	○	算数 教科書		60分			
				クイズ		70分			
				この絵がまた よく描かれています	文の細かさが よく伝わってきます	90分			
				隣国地方について 調べると	金平のすずり書き とていねいに出題しました	60分			
				算数教科書 P.135	3479の計算を 自主学習しました	120分			
				算数教科書 P.135 はじのうた内題	3479の計算を かまはりました	70分			

学習時間とテレビやゲームを使った時間を記録する。テレビやゲームの時間は120分を越えないように気を付けさせる。

自主学習の内容は授業の予習と復習に重点を置き、自分で決めさせるようにする。

学習してできるようになったことを自分で書いたり保護者に励ましのコメントをもらったりする。

【資料2 こっちはなまるカード(上学年用)】

授業と家庭学習の関連のさせ方については具体的な家庭学習の内容を指導計画に記述するようにし、授業での疑問をさらに追究させたり、家庭学習での児童の気付きや疑問を教師が見取り、次の日の授業の課題設定の場面につなげたりするようにした。学年によっては優れた内容の自主学習ノートを掲示し、家庭学習の内容の充実や質の向上を図った取組も行うようにしてきた。

習得	・おばあちゃんからチョッキが届いたときのチロの様子を想像しながら読む。  対話「比較」レベル1	1	【読】 チョッキを見つけた チロの行状に着目し、 気持ちを想像しながら読んでいる。	・第3場面を読み、チロの好きなところを書いてくる。
習得	・おばあちゃんにお礼を言うときのチロの様子を想像しながら読む。  対話「比較」レベル1	本時	【読】 おばあちゃんにお礼を言うときのチロの行状や 気持ちを想像しながら読んでいる。	・チロの様子を見て、一番好きな場面を決めてくる。
活用	・チロの好きなところを書き、友達と伝え合う。  対話「融合」レベル1	1	【書】 チロの好きなところをまとめている。  【言】 感想を伝える言葉には様々なものがあることに気付いている。	・チロの好きなところを想像しながら音読をしてくる。

【資料3 単元の指導と評価の計画】

### ③小中連携事業の拡充

本校ではこれまで小・中学校の生徒指導上の連携を進め、中1ギャップの解消に努めてきた。今年度は事業の拡大を図り、従来の計画のほかに以下のような計画を加え、学力向上での連携を強めるようにしてきた。

時期	内容	小学校の準備	中学校の準備
5月	・家庭学習メニューの例示の統一	・小学生分の学習メニューの整理 ・各家庭への配付	・中学生分の学習メニューの整理 ・各家庭への配付
5月	・学習ルールの共有	・研究主任会（5/11）で情報交換	・研究主任会（5/11）で情報交換
6月	・小中連携事業①（6月1日）	・授業参観 ・グループ討議への参加	・授業提供（略案準備） ・グループ討議への参加
6月	・授業研究会（6月14日） ※気小指導主事訪問	・授業提供 ・指導案集の準備 ・分科会等の運営	・授業参観 ・事後検討会への参加
7月	（小・中・学園との合同懇談会） ※生徒指導部のみ	・1学期の様子の報告準備 ・特に情報交換が必要な児童のピックアップ	・1学期の様子の報告準備 ・特に情報交換が必要な生徒のピックアップ
9月	・授業研究会（9月1日） ※気小指導主事訪問	・授業提供 ・指導案集の準備 ・分科会等の運営	・授業参観 ・事後検討会への参加
9月～10月	・授業研究会	・授業参観 ・事後検討会への参加	・授業提供 ・指導案集の準備 ・分科会等の運営
10月	・授業研究会（10月4日） ※気中指導主事訪問	・授業参観 ・事後検討会への参加	・授業提供 ・指導案集の準備 ・分科会等の運営
11月	・授業研究会（11月1日） ※気小公開研究会	・授業提供 ・指導案集の準備 ・分科会等の運営	・授業参観 ・事後検討会への参加
11月	・小中連携事業②（11月27日）	・学力向上研修会	・学力向上研修会（千葉科学大学より講師招へい）

連携事業の際には小・中の職員を学習状況改善グループ、生徒指導グループ、特別支援グループ、心のケア・保健教育グループの4つに分けて情報交換した。

今年度は学習状況改善グループが中心になって家庭学習の手引きを合同で作成し、活用している。また、互いの学校の研究成果物を授業実践の場で活用していくことで9年間をかけた学力向上の実現に迫ろうと考えている。



【写真1 情報交換会の様子】


# ～自主学習のすすめ～

気仙沼小学校・気仙沼中学校

小学校と中学校では、児童生徒のみなさんに自主学習に取り組むように声掛けしています。ですが、「宿題プリントなら勉強しやすいけれど、自主学習はちょっと…」という姿も見られます。

そこで、小学校と中学校の先生たちで相談し、下の表のように学習内容の例を整理しました。授業だけでなく、おうちでも毎日机に向かって学習することはとても大切なことです。授業の予習や復習に取り組み、学ぶ楽しさをどんどん味わっていきましょう！



教科	小学生	中学生
国語科	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書を読み、ノートに書き写す。</li> <li>教科書で使われている言葉の意味を調べてノートに整理する。</li> <li>調べた言葉を使って短文を作る。</li> <li>作文や日記を書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目標を決めて、漢字の読み書きの練習をする。</li> <li>新聞のコラムを読んで、ノートに書き写し、自分の考え、意見、感想を書き加える。</li> </ul>
社会科	<ul style="list-style-type: none"> <li>宮城県や気仙沼市の産業について調べてノートにまとめる。</li> <li>気になった新聞記事を切り取ってノートに貼り、感想を書く。</li> <li>できごとを年表や図に整理する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークの問題を繰り返し解く。</li> <li>専門用語の意味を説明できるように文章でまとめる。</li> <li>専門用語を漢字で正しく書くことができるように覚える。</li> </ul>
算数科 ・ 数学科	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業でやった問題をもう一度解く。</li> <li>作図をしてコンパスや三角定規をどのように使ったかを書き込む。</li> <li>問題の解き方を図や言葉、記号等を使って整理する。</li> <li>自分で問題を作って解く。</li> <li>「みやぎ単元問題ライブラリー」の問題を解く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークの問題を繰り返し解き、間違えた問題を分析する。</li> <li>身の回りで数学が活かされていること、活かそうなことを見付け、ノートにまとめる。</li> <li>自分で問題を作って解く。</li> <li>「みやぎ単元問題ライブラリー」の問題を解く。</li> </ul>
理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>家の周りの生き物や植物の観察をして気付いたことを記録する。</li> <li>授業で行った実験を振り返り、手順や結果をノートに整理する。</li> <li>天気の様子を数日間記録する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークの問題を繰り返し解く。</li> <li>授業で行った実験を基に考察をノートにまとめる。</li> <li>自然事象について、自分で計画を立てて実験し、結果の考察をする。</li> </ul>
外国語 (英語)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ローマ字を正しく書く練習をする。</li> <li>授業で使った英語の文をノートに書いて家族の前で声に出して読む。</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークの問題を繰り返し解く。</li> <li>英単語を正しく書く練習を重ね、覚えたかどうかを自分でチェックする。</li> <li>教科書の英文を声に出して何度も読み込む。</li> </ul>

※この表は宮城県教育委員会「家庭での学びのすすめ」を基に小中で連携して作成しました。

## 【資料4 気仙沼中学校と共同作成した配布物】